



片柳中学校だより

# 片柳

第3号 令和7年5月30日発行  
さいたま市立片柳中学校  
さいたま市見沼区大字御蔵551  
TEL048-683-3173

<学校教育目標> 夢をはぐくむ学校 ○自ら学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○心身を鍛える生徒

## 優煌邁進(ゆうおうまいしん) 歓喜響く体育祭

### 学校総合体育大会にむけて

校長 佐久間 貴宏

あいにくの雨により5月17日(土)の開催は見送られましたが、5月20日(火)は晴天に恵まれ、無事に体育祭を実施することができました。受付の設置、閉会式終了後の会場やテントの片付けなど、積極的にご協力いただいたPTA役員や保護者、地域の皆様に深く感謝申し上げます。また、平日にも関わらず、多くの皆様にご来校を賜り、生徒の活動を熱心に応援いただいたことに感謝申し上げます。

令和7年度の体育祭スローガンは『優煌邁進』でした。スローガン決定のため、体育委員の3年生が中心となり、彼らの知恵と体育祭にかける情熱を出しあい、『優煌邁進』が決まりました。この『優煌邁進』には、「目標に向かって進んで取り組み、本番では互いに思いやりをもち、一人ひとりが美しく輝けるように」との思いが込められています。片柳中の生徒の互いに思い、支え合う、そんな面が伺える素敵なスローガンでした。

体育祭終了後の生徒たちは笑顔と充実感に溢れており、満足のいく取組となったことを私は実感しました。支えてくださった保護者、地域の皆様に感謝するとともに、何よりも活躍した生徒たちの健闘を称え、各自の尽力に感謝したいと思います。

さて、次に訪れるのは、3年生にとって最後の大会となる学校総合体育大会です。先日の壮行会では各部の部長たちから力強い言葉をもらいました。出場する生徒の活躍を祈念しております。

シアトルマリナーズに長く所属した世界的なヒットメーカー、プロ野球選手のイチロー選手は、引退会見でこんな言葉を残しました。「小さいことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道だと思っています。」努力の積み重ねこそが成功への鍵であり、たとえ結果が思うようでなくても、その過程が大切な経験となることを教えてくれる、そんな一言です。

よくイチロー選手は天才打者などと評されることが多かったのですが、自身はそのことを否定していました。「人が僕のことを、努力もせずに打てるんだと思うなら、それは間違いです。」

「努力せずに何かできるようになる人のことを「天才」というのなら、僕はそうじゃない。」「努力した結果、何かができるようになる人のことを「天才」というのなら、僕はそうだと思う。」

皆さんがこれまでに積み重ねた時間と経験を信じ、試合に臨み、自分が理想とする結果をつかみ取ることができれば幸いです。ですが、もし、思うような結果が出せなかったとしても、そのことのみを悔いる必要はありません。今回の経験を、今後の長い人生を充実させるための、大切な経験とすることができるからです。成功も失敗も、すべてを自分の経験としながら一歩一歩邁進していきましょう。

学校総合体育大会における、片柳中学校の生徒の健闘を祈っております。頑張れ!!